

式典基本計画



熱い鼓動 風は南から

2020

燃ゆる感動



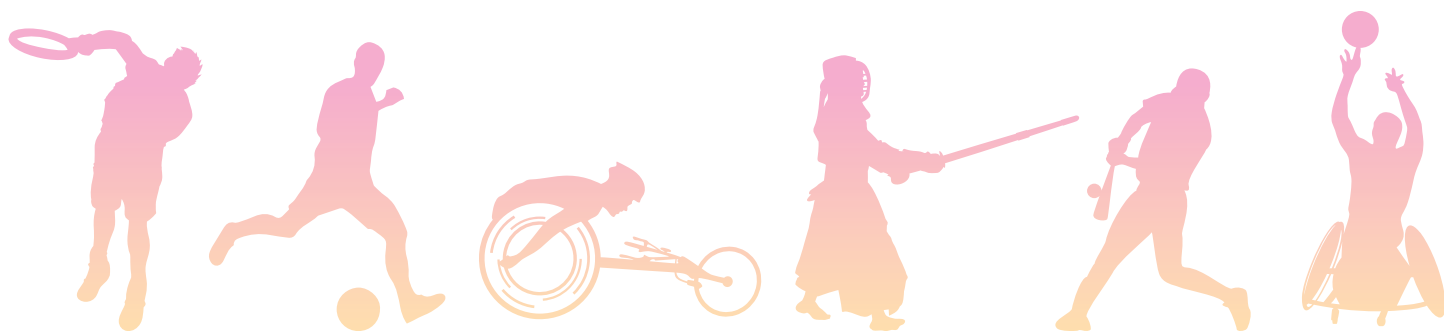
かごしま国体・かごしま大会

—— 第75回国民体育大会 ——

—— 第20回全国障害者スポーツ大会 ——

目 次

式典基本計画策定にあたって	1
1. 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の概要	2
2. 式典の概要	3
3. 総合開会式・開会式	4
4. 総合閉会式・閉会式	6
5. 式典演技（式典前演技・歓迎演技）	8
6. 式典音楽	9
7. 各競技会の表彰式	12
8. 炬火イベント	13



式典基本計画策定にあたって

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」と第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が、2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催される記念すべき年に、鹿児島県で開催されます。

本県での国体開催は、1972年（昭和47年）の第27回国民体育大会「太陽国体」以来、48年ぶりとなります。

本県で2度目の開催となる「燃ゆる感動かごしま国体」は、「『力みなぎる・かごしま』の多彩な魅力を全国に発信する国体」を基本に「県民が夢と希望を持ち心に残る国体」「スポーツの普及・振興を図る国体」「簡素・効率化を図る国体」「鹿児島の魅力を発信する国体」「東京オリンピック・パラリンピックイヤーにふさわしい国体」の5つの項目を大きな柱として、県民総参加のもと鹿児島らしさを生かした国体となるように、様々な取組を行い、成功を目指します。

「燃ゆる感動かごしま大会」は、「深めよう！ふれ愛の絆」「見つけよう！未来に輝く夢と希望」「届けよう！熱い思い」を基本として、国体と連携するとともに、障害の有無に関わらず、大会に参加する全ての方々がスポーツを通して、一体となり、喜びや感動を共有し、障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与するとともに、「鹿児島の多彩な魅力の発信」につながる大会を目指します。

開・閉会式をはじめとする式典では、全国から集う多くの役員・選手団等を、鹿児島のすばらしさが感じられる心のこもったおもてなしで、温かく迎えます。また、参加する方々の絆が深まる場とするとともに、県民総参加のもと鹿児島らしさを生かしながら、東京オリンピック・パラリンピックの感動と興奮を伝え、国内最大のスポーツの祭典として、鹿児島の誇れる多彩な魅力を全国に発信します。

式典基本計画は、このような考え方をもとに、これまでの「式典基本方針」や「式典基本構想」を踏まえ、式典全体の準備の円滑な推進を図るため、式典の基本的な方向性や考え方について策定するものです。



● 大会名・開催時期・実施競技

第75回国民体育大会

開催時期	2020年10月3日(土)～10月13日(火)			
	○ 総合開会式 2020年10月 3日(土)【会場:鹿児島県立鴨池陸上競技場】			
	○ 総合閉会式 2020年10月13日(火)【会場:鹿児島県立鴨池陸上競技場】			
実施競技	正式競技	37競技	特別競技	1 競技
	公開競技	5 競技	デモンストレーションスポーツ	36競技

第20回全国障害者スポーツ大会

開催時期	2020年10月24日(土)～10月26日(月)			
	○ 開会式 2020年10月24日(土)【会場:鹿児島県立鴨池陸上競技場】			
	○ 閉会式 2020年10月26日(月)【会場:鹿児島県立鴨池陸上競技場】			
実施競技	正式競技	13競技	オープン競技	3 競技

● 愛称

燃ゆる感動 かごしま国体

燃ゆる感動 かごしま大会

世界有数の活火山である桜島や明治維新を成し遂げた偉人に象徴される熱く情熱的な鹿児島。

アスリート達の熱気あふれるパフォーマンスや県民の心のごもったおもてなしが、熱く燃えるような感動を呼び起こす国体・大会を目指します。

● スローガン

熱い鼓動 風は南から

熱戦を繰り広げるアスリート達の熱い鼓動と会場に響きわたる歓声が、鹿児島から南の風に乗って全国に広がってほしいという思いが込められています。

● マスコットキャラクター

ぐりぶーファミリー



ぐりぶーは、鹿児島が全国に誇る「かごしま黒豚」と「豊かな自然」をイメージした、鹿児島の“西郷どん”のような凛々しい顔つきと、かごしま黒豚の“六白”が特徴のかごしまPRキャラクターであり、名前の由来は緑化の緑(ぐりーん)とぶた(ぶー)で「ぐりぶー」です。

結婚した幼なじみの「さくら」と、7人の子ども達が一致団結して、「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」を盛り上げます。

● イメージソング

「ゆめ ～KIBAIYANSE～」

作詞・作曲・歌唱 : 辛島美登里
編曲 : NAOKI-T



両大会の式典は、開・閉会式、各競技会の表彰式、炬火イベントで構成します。

両大会共通のスローガン「熱い鼓動 風は南から」のもと、鹿児島島の多彩な魅力を全国に発信する式典とします。

式典テーマ 熱い鼓動 風は南から

(1) 式典の基本的な考え方



簡素な中にも創意工夫を凝らし、県民総参加のもと、鹿児島らしさを生かし、国内最大のスポーツの祭典として、東京オリンピック・パラリンピックイヤーにふさわしい式典

- ◇ 創意工夫を凝らし、県民総参加のもと鹿児島らしさを生かした式典を目指します。
- ◇ 東京オリンピック・パラリンピックと同じ年に開催される国内最大のスポーツの祭典として、その感動と興奮を伝える式典を目指します。



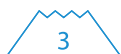
鹿児島のすばらしさが感じられる心のこもったおもてなしで、訪れる方々を温かく迎え、参加する方々の絆が深まる式典

- ◇ 全国から訪れる方々を心のこもったおもてなしで迎え、鹿児島のすばらしさが心に残る式典を目指します。
- ◇ 障害の有無にかかわらず、参加する全ての方々が一体となり、交流の輪を広め、絆を深め、感動と喜びを共有する式典を目指します。



鹿児島の美しく雄大な自然や豊かな食文化、先人より受け継いできた文化や伝統など、鹿児島の誇れる魅力を全国に発信する式典

- ◇ 県民が、郷土の自然環境、歴史・文化、食など、鹿児島の魅力を再認識し、その魅力に誇りを持てる式典を目指します。
- ◇ 鹿児島の誇れる魅力を全国に発信する式典を目指します。

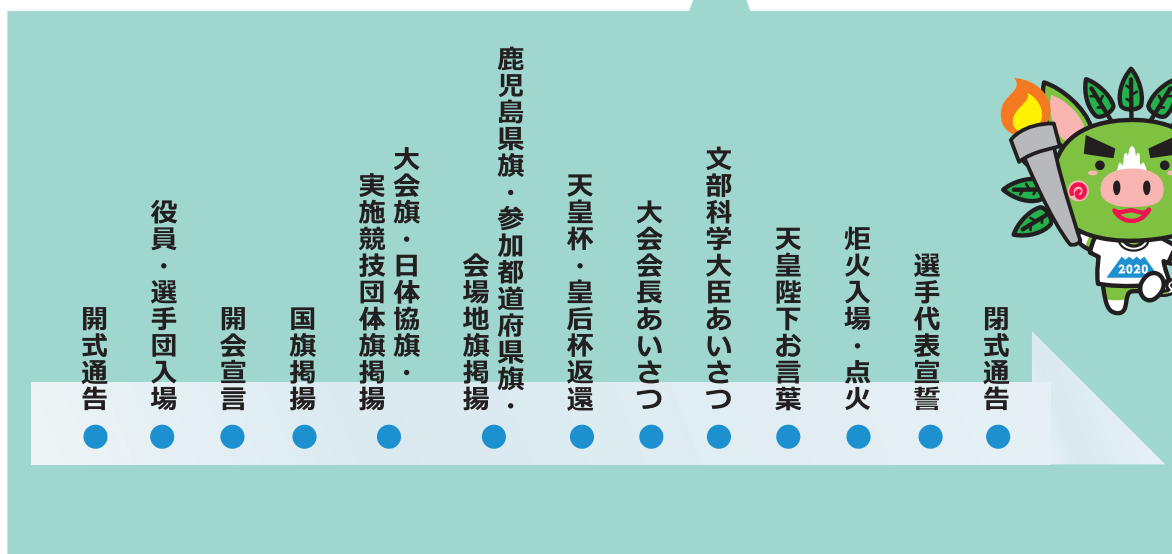
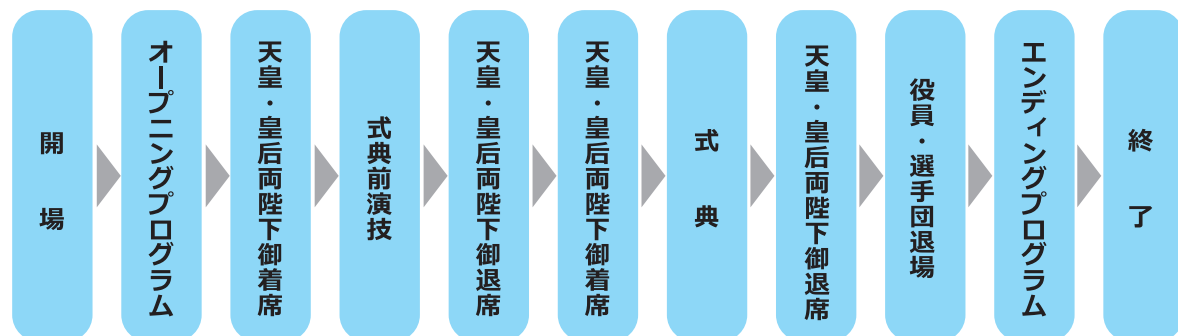


(1) 基本的な考え方

- 簡素・効率化や、選手・出演者等の負担軽減を心がけながら、鹿児島の誇れる魅力を随所に取り入れ、創意工夫を凝らして鹿児島のすばらしさを伝える内容とします。
- 参加する方々が感動を共有し、絆が深まる内容とします。
- 東京オリンピック・パラリンピックの感動と興奮を引き継ぎ、これから始まる熱戦への期待が高まるとともに、県民がスポーツに親しむきっかけとなる内容とします。
- 全国から訪れる方々を心のこもったおもてなしで迎え、鹿児島のすばらしさが心に残る内容とします。

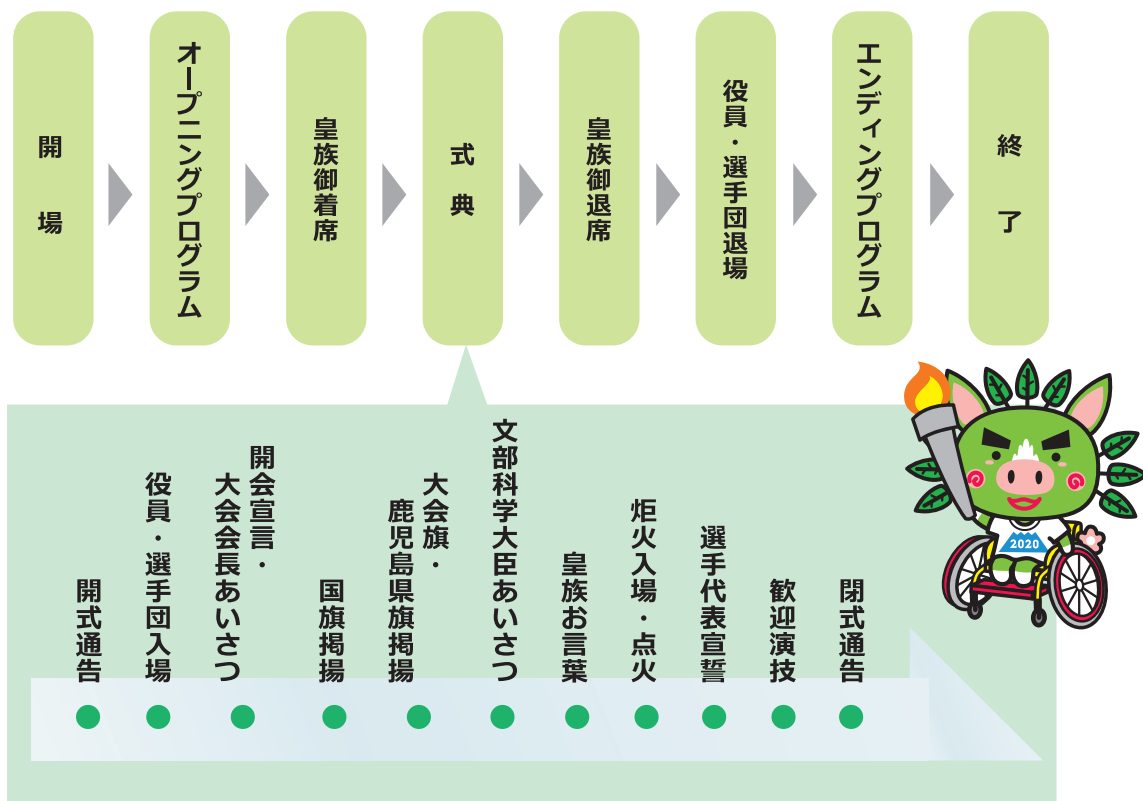
(2) 次第

① 燃ゆる感動かごしま国体 総合開会式



※次第については、公益財団法人 日本体育協会と協議の上、正式に決定します。

② 燃ゆる感動かごしま大会 開会式



(3) オープニングプログラムの基本的な考え方（国体・大会共通）

- 国内最大のスポーツの祭典である両大会の開幕にふさわしいものとなるよう鹿児島島の多彩な魅力や文化を全国に発信するとともに、創意工夫を凝らし、障害のある方もない方も、感動を共有し、絆を深め、両大会への期待が高まる内容とします。
- 東京オリンピック・パラリンピックの選手等と連携し、その感動と興奮を伝え、スポーツのすばらしさを感じられる内容とします。

(4) エンディングプログラムの基本的な考え方（国体・大会共通）

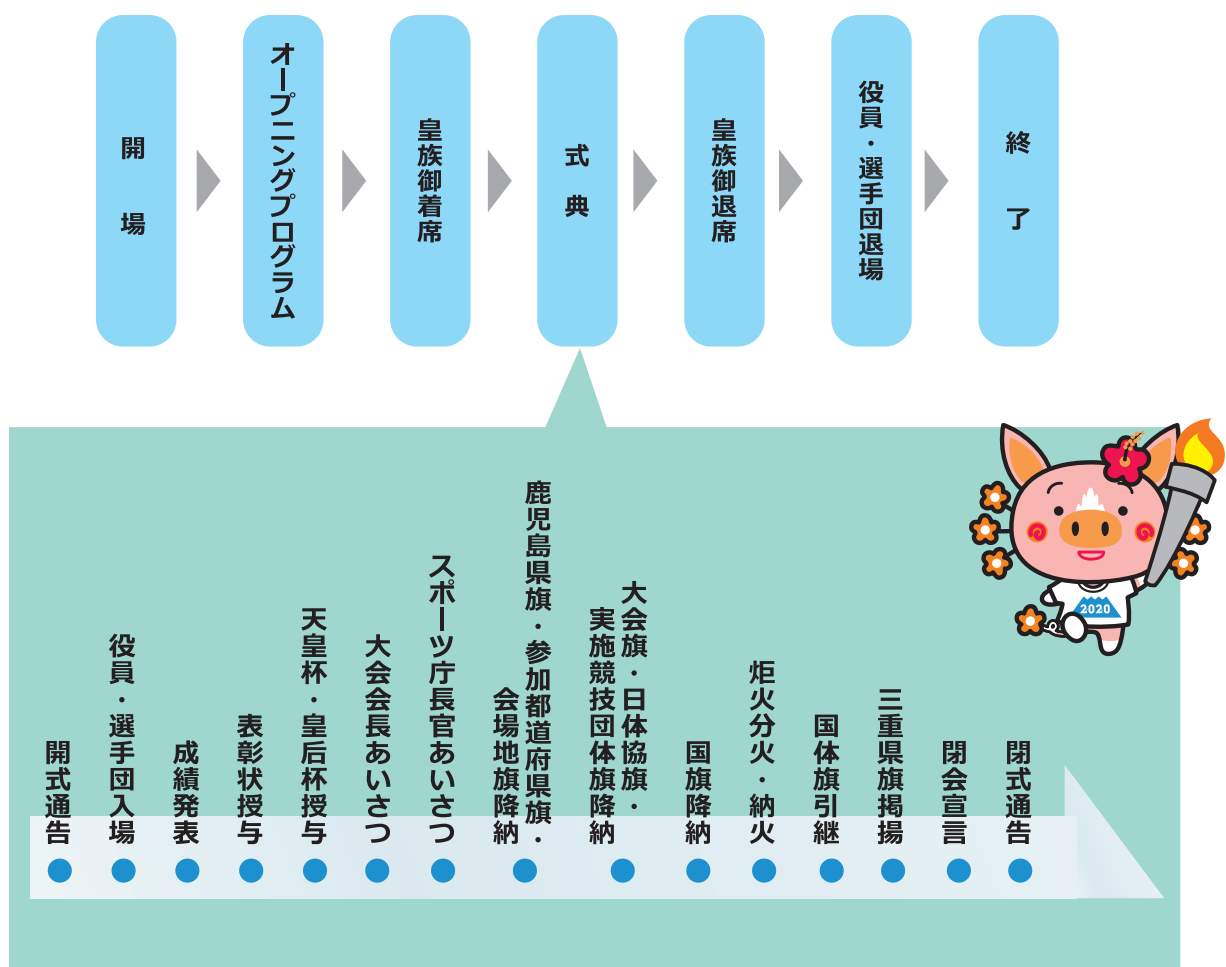
- 式典の余韻を楽しみ、これから始まる競技会への期待が高まり、心に残る内容とします。
- 式典終了後、会場周辺の混雑緩和と、役員・選手団のスムーズな退出が可能となるよう配慮します。

(1) 基本的な考え方

- 「燃ゆる感動かごしま国体」，「燃ゆる感動かごしま大会」を振り返り，多くの感動を与えてくれた選手を称えるとともに，両大会を支えた全ての方々に，感謝の気持ちを伝える内容とします。
- 両大会を通じて生まれた交流や感動や絆を，さらに深める内容とします。
- 「熱い鼓動」を，「燃ゆる感動かごしま大会」や「三重とこわか国体・とこわか大会」につなげる内容とします。

(2) 次第

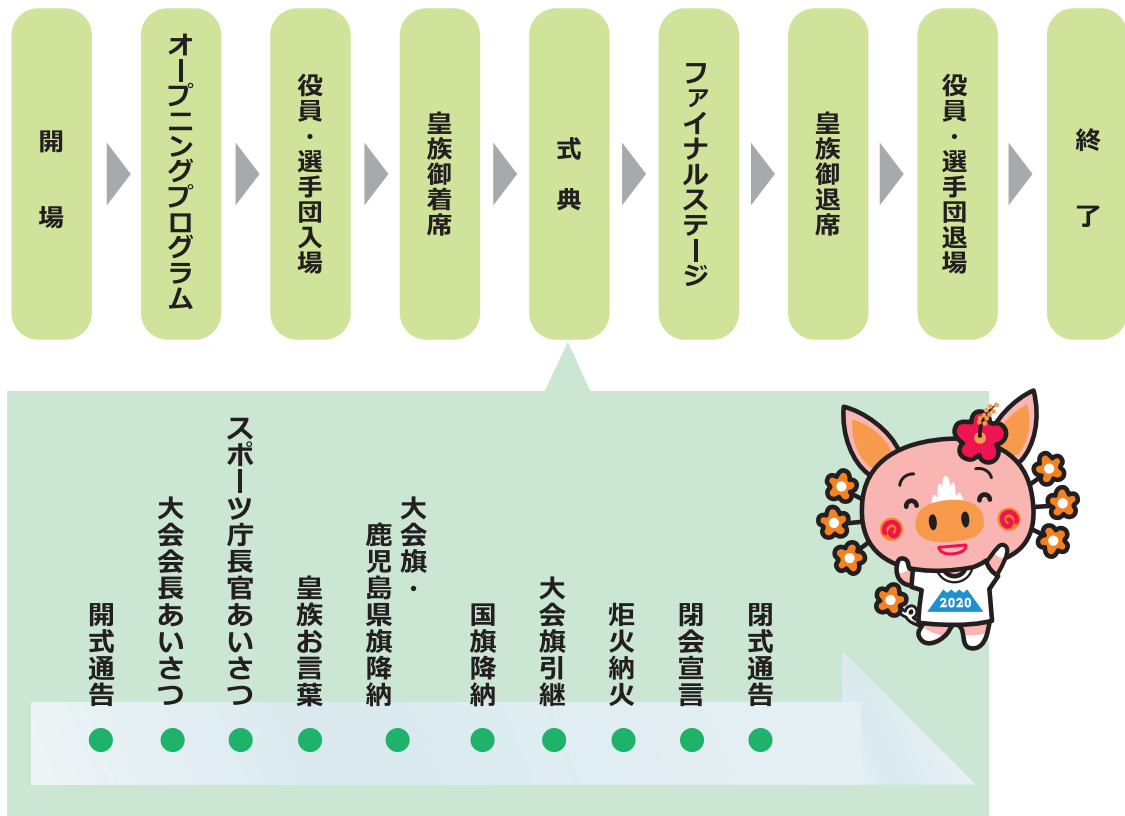
① 燃ゆる感動かごしま国体 総合閉会式



※次第については，公益財団法人 日本体育協会と協議の上，正式に決定します。



② 燃ゆる感動かごしま大会 閉会式



(3) オープニングプログラムの基本的な考え方（国体・大会共通）

- 繰り広げられた熱戦を振り返り、選手の健闘を称え、ボランティアや応援等で支えた方々に感謝し、両大会の感動を伝える内容とします。
- 鹿児島の多彩な魅力や文化を、創意工夫を凝らして全国に発信します。
- 「燃ゆる感動かごしま国体」の総合閉会式では、「燃ゆる感動かごしま大会」への期待が高まる内容とします。

(4) ファイナルステージの基本的な考え方（大会のみ）

- 多くの感動を与えてくれた選手、観客、大会関係者等が一体となり、大会を通じて生まれた交流や絆がさらに深まり、達成感や喜びを感じられ、心に残る内容とします。

（1）基本的な考え方

- 全国から来ていただいた方々に、鹿児島県のすばらしさが伝わる演技構成とします。
- 広大な県土で育まれた豊かな自然や文化など、受け継がれてきた鹿児島の誇れる魅力を広く全国に発信します。
- 多くの県民が参加し、演技者が一体となって力強く表現します。
- 鹿児島に集う全国の方々と感動と興奮を共有するとともに、いつまでも記憶に残り、次の世代に受け継がれる演技とします。



(1) 基本的な考え方

- 鹿児島県の豊かな自然や歴史、文化をモチーフとした楽曲や、本県にゆかりのある楽曲を使用し、さらに、吹奏楽さきがけの地「鹿児島」の魅力を取り入れ、創意工夫を凝らし、鹿児島らしい式典音楽を目指します。
- 全国から訪れる方々を心のこもった音楽のおもてなしで歓迎し、演奏者や参加する方々の絆が深まり、感動を与える式典音楽を目指します。
- 式典音楽隊は県内の団体から構成し、作曲・編曲については、鹿児島にゆかりのある作家を起用し、全国へ鹿児島の「熱い鼓動」や「燃ゆる感動」を伝える式典音楽を目指します。

(2) 音楽隊編成の構想

① 音楽隊の編成人数

楽隊別	人数
ファンファーレ隊	20 名程度
吹奏楽隊	150 名程度
合唱隊	150 名程度
合 計	320 名程度



② 音楽隊の編成基準

(共通基準)

- ア 日常的な活動が活発で、一定の演奏水準を持ち、練習会、リハーサル、総合開・閉会式及び開・閉会式に、地理的・時間的条件において参加が可能な団体とする。
- イ 中学校・高等学校等の出演においては、学校長の承認が得られ、引率等が確保できる学校とし、大学・職場一般においては、所属長等の承認が得られる団体とする。

(部門別基準)

ア 吹奏楽隊・ファンファーレ隊

鹿児島県吹奏楽連盟の推薦を受けた団体を中心として編成する。

イ 合唱隊

鹿児島県合唱連盟の推薦を受けた団体を中心として編成する。

(3) 使用曲の構想

● 総合開会式・開会式

場 面	使用曲	構想（演奏形態）	制作方法	国体	大会
開式通告	ファンファーレ I	式典の開始を告げる，華やかで輝きの感じられる曲（ファンファーレ隊）	作曲	○	○
役員・選手団入場	入退場行進曲	鹿児島らしさがちりばめられ，役員・選手団と観客が一体となれる躍動感のある曲（吹奏楽隊＋合唱隊）	作曲 編曲	○	○
開会宣言	ファンファーレ II	厳かな中にも，期待が高まる曲（ファンファーレ隊）	作曲	○	○
国旗掲揚	国歌「君が代」	伊藤康英 編曲版を使用（吹奏楽隊＋合唱隊）	既存曲	○	○
大会旗・日体協旗掲揚	「若い力」	伊藤康英 編曲版を使用（吹奏楽隊＋合唱隊）	既存曲	○	—
大会旗掲揚	「空よ大地よ」	佐橋俊彦 編曲版を使用（吹奏楽隊＋合唱隊）	既存曲	—	○
鹿児島県旗・会場地市町村旗掲揚	鹿児島県民の歌	鹿児島県民の歌（作詞・坂口利雄，作曲・山田耕筈）を新たに編曲（吹奏楽隊＋合唱隊）	編曲	○	—
天皇杯・皇后杯返還	「見よ勇者は帰りぬ」（得賞歌）	保科洋 編曲版を使用（吹奏楽隊）	既存曲	○	○
炬火入場・点火	炬火関連曲 I	点火のクライマックスに向けて徐々に盛り上がる曲（吹奏楽隊＋合唱隊）	作曲	○	○
選手代表宣誓	ファンファーレ III	競技への期待感を高め，宣誓を印象付ける力強く華やかな曲（ファンファーレ隊）	作曲	○	○
閉式通告	ファンファーレ IV	式典の終了を印象付け，温かく参加者を包み込むような曲（ファンファーレ隊）	作曲	○	○
役員・選手団退場	入退場行進曲	入場曲から抜粋（吹奏楽隊＋合唱隊）	作曲 編曲	○	○



● 総合閉会式・閉会式

場 面	使用曲	構想（演奏形態）	制作方法	国体	大会
開式通告	ファンファーレ I	式典の開始を告げる，華やかで輝きの感じられる曲（ファンファーレ隊）	作曲	○	○
役員・選手団入場	入退場行進曲	鹿児島らしさがちりばめられ，役員・選手団と観客が一体となる躍動感のある曲（吹奏楽隊＋合唱隊）	作曲 編曲	○	○
表彰状授与 天皇杯・皇后杯授与	「見よ勇者は帰りぬ」 （得賞歌）	保科洋 編曲版を使用 （吹奏楽隊）	既存曲	○	—
鹿児島県旗・ 会場地市町村旗降納	鹿児島県民の歌	鹿児島県民の歌（作詞・坂口利雄， 作曲・山田耕柝）を新たに編曲 （吹奏楽隊＋合唱隊）	編曲	○	—
大会旗・ 日体協旗降納	「若い力」	伊藤康英 編曲版を使用 （吹奏楽隊＋合唱隊）	既存曲	○	—
大会旗降納	「空よ大地よ」	佐橋俊彦 編曲版を使用 （吹奏楽隊＋合唱隊）	既存曲	—	○
国旗降納	国歌「君が代」	伊藤康英 編曲版を使用 （吹奏楽隊＋合唱隊）	既存曲	○	○
炬火分火・納火	炬火関連曲 II	国体・大会の成功を祝すとともに，関 わった全ての方々への感謝を表す曲 （吹奏楽隊＋合唱隊）	作曲	○	○
国体・大会旗引継	三重県が指定する曲	_____	—	○	○
次期開催県旗掲揚	三重県が指定する曲	_____	—	○	—
閉会宣言	ファンファーレ V	式典の終了を印象付け，参加者が感 動を共有できる曲 （ファンファーレ隊）	作曲	○	—
閉式通告	ファンファーレ IV	式典の終了を印象付け，温かく参加 者を包み込むような曲 （ファンファーレ隊）	作曲	○	○
役員・選手団退場	入退場行進曲	入場曲から抜粋 （吹奏楽隊＋合唱隊）	作曲 編曲	○	○



第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」の各競技会の表彰式については、「国民体育大会開催基準要項」及び「同細則」に基づき、会場地市町村実行委員会又は会場地市町村（以下「会場地市町村実行委員会等」という。）が競技団体と協議の上、次のとおり実施する。

(1)内容

各競技会の表彰式は、概ね次のとおりとする。

- ① 開式通告
- ② 成績発表
- ③ 表彰状授与
- ④ 大会会長トロフィー授与
- ⑤ 競技会会長閉会のあいさつ
- ⑥ 会場地代表歓送のことば
- ⑦ 国旗降納
- ⑧ 大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗降納
- ⑨ 競技会終了宣言
- ⑩ 閉式通告



(2)実施上の留意事項

- ① 表彰式の実施にあたっては、種目・種別ごとの表彰も含め、簡素化に努めるものとする。
- ② 表彰式の内容及び所要時間は、選手のコンディションに配慮したものとする。
- ③ 1競技が、複数会場地市町村にわたる場合は、当該市町村実行委員会等と競技団体が十分協議の上、実施する。
- ④ 大会会長トロフィーは、表彰式において授与するまでの間、会場地市町村実行委員会等が責任を持って保管する。
- ⑤ 特別競技及びデモンストレーションスポーツに係る表彰式の内容については、上記（1）に準じる。ただし、大会会長トロフィー授与は除く。
- ⑥ 公開競技に係る表彰式については、中央競技団体が内容等を決定する。

(3)その他

この取扱いに定めるもののほか、表彰式の実施に必要な事項については、会場地市町村実行委員会等が競技団体及び関係機関と協議の上、別に定める。

(1) 基本的な考え方

- 炬火イベントは、県民の一体感を高められる内容とし、「オール鹿児島」で取り組みます。
- 炬火イベントは、県内全域で実施し、子どもからお年寄りまで幅広い世代の県民が参加できる内容で、両大会の開催に向けた気運の醸成を図ります。
- 炬火イベントは、簡素・効率化の中にも創意工夫を凝らし、心に残り、次世代につながる内容とします。





燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局

(鹿児島県国体・全国障害者スポーツ大会局内)

〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1

TEL:099-286-2858 FAX:099-286-5683